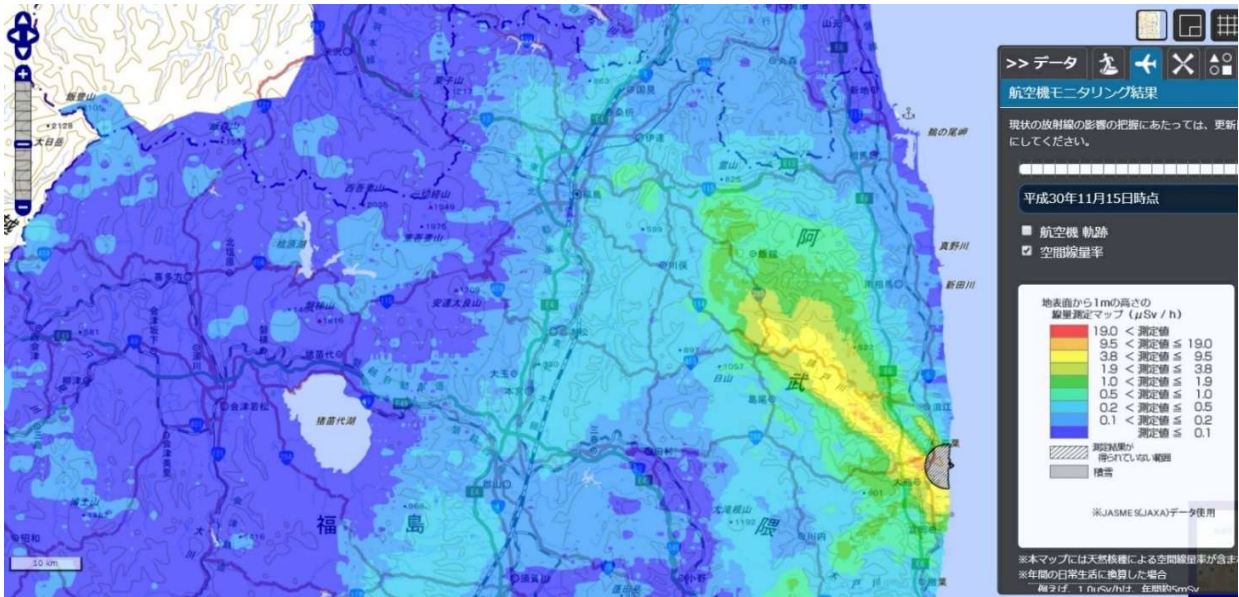


学習会のお知らせ

「今 被災地福島県の本当の姿は？」



(放射線量等分布マップ拡大サイト/地理院地図より 航空機モニタリング結果 空間線量率 平成30年11月15日時点)

2020年の東京オリンピックの開催を期して、政府は「福島第一原発事故は過去のものであり、現地は復興した」という形づくりに走っています。しかし、本当にそうでしょうか。現地の汚染状態は？故郷に帰還した住民を待っている現実は何？また埼玉県に避難してきた被災者は、かけがえのない故郷を追われ辛い避難生活を強いられています。

国と東電を相手どった損害賠償請求訴訟「福島原発さいたま訴訟」では、30世帯99名の方々が闘っています。これらの問題に向き合い、実際に進むべき道を考えます。

講師 松浦 麻里沙弁護士(福島原発さいたま訴訟を支援する会)
日時 2019年6月1日(土)午後2時～3時
会場 旧みさと健和クリニック2階会議室 参加費:無料

主催:放射線から子どもたちを守る三郷連絡会

共催:みさと健和病院友の会

なお本学習会は6月29日(土)30日(日)に実施予定の「甲状腺エコー検査 in みさと」に先立って企画するものです。